

遺伝子組換え食品のお話①

1. はじめに

7割の人が遺伝子組換え食品に不安を抱いているという調査があります。しかし、遺伝子組換え作物の作付面積は年々増え、「怖いので食べたくない」ではもうすまされない状況になっています。今回から「遺伝子組換え食品に関する基本的な情報」をお伝えします。

2. この後の「お話」の予定

今回(7月)「サイトと書籍の紹介」

8月「遺伝子組換えとは」

遺伝子とは
品種改良との違い

9月「遺伝子組換え作物の現状」

認可されている食品(作物)
栽培と輸入の実態

10月「安全性の確認」

11月「いずみ市民生協の考え方ととりくみ」

遺伝子組換えに関する表示
コープ・ラボでの検査



3. 2015年度「食の安全お茶会」

「食の安全お茶会」を開きませんか。テーマは食品添加物や残留農薬、遺伝子組換え食品など、食の安全に関することなら何でも結構です。

事前にテーマを相談させていただき、お茶会の中でご質問に答えたり、意見交換をさせていただきます。

参加人数／3名以上 開催時間／1時間半程度

「組合員活動Webアピエ」で受け付けています。

①「Webアピエイベント一覧」で検索

<http://www.izumi.coop/event/event2.html>

②イベント情報一覧から

「食の安全お茶会」を選んで、申し込んでください。

③申し込み受け付け後、日時と会場の相談をさせていただきます。



4. 参考になるWebサイトと書籍の紹介

サイトの紹介

①厚生労働省
ホームページ

厚生労働省 遺伝子

検索

「遺伝子組換え食品の安全性について(消費者向けパンフレット)」と「遺伝子組換え食品Q&A」がダウンロードできます。



②食品安全委員会 遺伝子
組換え食品等専門調査会

食品安全委員会 遺伝子

検索



③くらしとバイオプラザ21
「やさしいバイオ」

やさしいバイオ

検索



④みんなのバイオ学園

みんなのバイオ学園

検索



書籍の紹介

①遺伝子組み換え食品との付き合い方

出版社：オーム社 (2011/11/30)

著者：元木 一朗

遺伝子組換え食品は普及推進派とアンチ派による厳しい意見対立があります。この本では、遺伝子組換え作物(食品)の現状や遺伝子組換えをどのように考えれば良いのか、今後の課題などについて紹介しています。



②食の安全と環境
「気分のエコ」にはだまされない

出版社：日本評論社 (2010/4/20)

著者：松永 和紀 (著)

データにもとづき、偏らない視点で、具体例を引いたわかりやすい解説が特徴です。扱うテーマは幅広く、地産地消、食品リサイクル、BSE、遺伝子組換え、化学肥料、食品添加物など。



③救え!世界の食料危機
ここまできた遺伝子組換え作物

出版社：化学同人 (2009/3/9)

著者：日本学術振興会・

植物バイオ第160委員会 (著、監修)

誤解の多い遺伝子組換え作物について、現在の成果と将来の課題を、研究者たちが、やさしく、そして率直に語っています。



④誤解だらけの「食の安全」
(日経プレミアシリーズ)

出版社：日本経済新聞出版社 (2014/7/9)

著者：有路 昌彦 (著)

食品添加物や遺伝子組換え食品、健康食品など、氾濫する情報に惑わされることなく、安全に食べるための食品リスクの考え方を解説しています。昨年、機関誌いずみ10月号の特集に登場し、このコーナーでも紹介した「無添加はかえって危ない」の著者の新作です。

